

知ることが支えになる、希望につながる



5月23日は 難病の日

知っていますか「難病」。言葉のイメージで偏見を持たれることもあり、患者は心身ともに大変な負担となります。

症状が見えづらく、診断も治療も長い時間がかかります

誰もが発症する可能性がある「難病」。身近な人や自分自身になるかも知れません。

まずは、難病を正しく知ることが、
難病患者への支えとなり、
希望となります。